

2008年1月29日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

株券電子化に伴う入在庫・移管サービスの大幅拡充について 「株券窓口入庫サービス」・「株券ご自宅入庫サービス」の開始

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区、以下楽天証券）は、2月5日（火）より、株式会社だいこう証券ビジネス（代表取締役社長：山本 晃、東京本部：東京都中央区、本社：大阪市中央区、以下だいこう証券ビジネス）と提携し、「株券の窓口入庫サービス」「株券ご自宅入庫サービス」を開始します。

日本証券業協会が昨年2月までにまとめた調査によると現在、会社や自宅などで券面として管理されている株の総数は約740億株、金額に換算すると20兆～30兆円の株券がタンス株として放置されています。平成21年1月（予定）の株券電子化実施後も株券を券面で保有されますと法律上、株券は無効になってしまいます。

そこで、楽天証券では株券電子化に向けてお客様のご要望に併せ、受け皿として新たに以下の2つのサービスをご用意いたしました。

1. 「株券窓口入庫サービス」
2. 「株券ご自宅入庫サービス」

1. 「株券窓口入庫サービス」

「株券窓口入庫サービス」は、全国13か所のだいこう証券ビジネス本・支社に直接株券を持ち込むことで、楽天証券に入庫できるサービスです。

楽天証券のお客様はもちろん、現在楽天証券に口座をお持ちでないお客様でも口座開設のお手続きと同時に株券の入庫をおこなうことができます。また、他人名義の株券（お客様の判断によります）や旧商号株券、単元未満株（端株）の入庫も承ります。

2. 「株券ご自宅入庫サービス」

「株券ご自宅入庫サービス」では、首都圏近郊にお住まいのお客様のご自宅に、だいこう証券ビジネスのスタッフと楽天証券の社員がご自宅までお伺いし、ご入庫手続きをおこなうサービスです。株券の持ち歩きや郵送が不安なお客様には安心なサービスです。



だいこう証券ビジネスでは「包括運送保険」を適用するため、本・支社間の輸送および保管について最大 150 億円まで保証されます。

(※「株券ご自宅入庫サービス」は時価総額 1,000 万円以上とさせていただきます。)

また、楽天証券では、2006 年 7 月よりお客様がご自宅で保管されている株券（いわゆる「タンス株券」）を「書類扱いのゆうパック」にてお送りいただく「株券ゆうパック」サービスをおこなっています。「株券ゆうパック」サービスでは、万一郵便事故が発生した場合、当該株券の時価評価額（ただし、発送日前日の終値換算）5,000 万円までの保証をします。

楽天証券では株券電子化に向けて、お客様のご要望に沿う様々なサービスをご用意いたしております。

株券の入出庫、移管に関しては、専用のお問い合わせダイヤルをご用意しております。楽天証券に口座をお持ちのお客様もお持ちでないお客様もご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

■株券の入出庫、移管のお問い合わせに関して

電話番号 0120-885-687（固定電話） 平日 8：00～18：00

03-6739-3322（携帯・PHS・050 で始まる IP 電話）：通話料有料

※ 上記電話番号におかけになりますと、最初は自動音声応答となります。

下記の手順で操作していただきますと、オペレーターにつながります。音声の案内にしたがって以下の番号を順番に入力してください。

株券の入出庫、振替えの手続きは、メインメニューが流れた後、[5] 番をご選択ください。



【金融商品取引法に係る表示】

手数料等およびリスクの説明について

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会